

令和3年度決算審査と 令和4年度一般会計補正予算



補正予算第8号

マイナポイント事業

Q マイナポイント事業とカミカを連携させるとのことだが、要望などはあったのか。

A 申請窓口で要望があった。kamica（カミカ）以外にマイナポイントの手続きができるカードを持っていない高齢の方は一定数いると考えている。

Q システム改修費が大きいのでは。

A 決済事業者登録のライセンス費用が大きいためである。

全国在宅障害児・者等実態調査委託料

Q どういった内容か。

A 平成23年から5年ごとに国が行っている調査で、エリアを抽出して生活のしづらさなどを聞き取るものであり、施策推進の基礎資料となる。今回の調査エリアは黒土2号団地

である。

令和3年に調査予定であったが、コロナの影響で延期となった。

補正予算第9号

通話録音装置整備事業

Q どの電話にどういった理由で設置するのか。

A 本庁・支所の全ての電話が対象となる。最近増えている不当要求行為への対応や、問い合わせを聞き直す場合に使用する。

他市町村でもすでに導入されている。

香美市奨学金返還支援補助金

Q 追加補正されるが、要望の状況は。



A 9月1日から申請を受け付けたが、すぐに枠が埋まった。問い合わせも多いことから、10人分を追加で補正する。

社会福祉施設等に対する物価高騰対策支援金(障害分・介護分)

Q 市内全ての事業者が対象ではないのか。金額の根拠も聞く。

A 市に指定権限がある事業所に対して支援する。

本市にある事業者でも、県に指定権限があるところには、県から支援金が支給される。先行して実施した高知市の例を参考に金額を設定している。

タブレット修繕費

Q 今回補正している理由と、今後の見通しは。

A 当初予算に計上していた修繕費が足りなくなったため。8台分の修繕と今後を見込む。

秦山公園維持補修費

Q 当初予算より大きく減額した理由は。

A 植木が枯れて除去したことによる施工面積の減少と、入札減である。

での追加補正である。

肥料高騰緊急対策事業

Q 価格上昇分の10分の1を補助するとのことだが、少ないのでは。

A 前年の肥料費と比較し、上昇した費用を補助するもので、国が10分の7、県が10分の1をそれぞれ独自に補助している。



秦山公園



鏡野中学校吹奏楽部

飼料価格高騰緊急対策事業

Q 1頭当たり2700円の根拠は。

A 価格上昇による負担増を1万6000円と試算し、そのおおむね4分の1を補助する。

まちづくり応援基金繰り入れ

Q クラブ活動用の楽器購入とのことだが、こういった経緯で決定

したのか。

A 鏡野中吹奏楽部が全国大会に出場するにあたり、今まで市外の高校から楽器を借りていたため。

Q 来年度当初予算を組むのではなく、ふるさと納税の基金を利用したのはなぜか。

A ふるさと納税の受け込みにも市長お任せコースがあり、今回はそちらを利用した。現3

年生から後輩に贈るという意味も込め、補正予算で基金を繰り入れ対応した。

学校管理費(小学校)

Q 児童用机・椅子追加分171万4千円が計上されているが何人分か。また、旧佐岡小に使わなくなった机・椅子があったように思うが。

A 山田小と楠目小で必要になる40人分である。また、旧佐岡小に使えるものがあればそちらも利用する。

企業立地促進条例奨励金

Q 高知テクノパークへ誘致される事業所名、業種、また、開業時期や地元雇用があるのか。

A 事業者は(株)スウィーツで菓子製造業になる。令和5年9月操業開始予定であり、新規雇用の予定もある。

予算・決算常任委員会

令和3年度決算

固定資産税

Q 市税徴収実績の家屋に対する固定資産税が、前年より1600万円ほど少なくなっている理由は。

A 家屋総数が119棟減少している。また、コロナ特例による事業者用家屋の減免措置が1125万7千円となっている。

ふるさと納税

Q 令和元年から徐々に納税額が減っている。減額理由と今後の対応は。

A 令和元年度が2億5900万円、2年度2億3000万円、3年度1億6590万円となっている。

令和元年6月に総務省の基準が厳しくなり、返礼品を3割、ポータルサイト手数料や郵送料などの経費を5割以

下に改善した。令和3年度には「ふるプロ」にブランディングを委託したが、他市町村も同じようなことをしており振るわなかった。

空き家改修補助金

Q 増加の理由は。

A 330万5千円は土佐山田町の3件分。賃貸物件で、家主が改修して貸し出しを行う。

超高速ブロードバンド整備事業

Q 対象地域の接続率は。

A 43地区980世帯が対象であり、111世帯が加入している。

学校施設整備

Q 課題となっているLED化と、特別教室の空調整備の予定は。

A 今年度は鏡野中、大栃小。来年度は香長小、大栃中。再来年度は大宮小を整備予定である。

保健衛生普及費

Q 全額が不用額となっているが、当初の予定と不用の理由は。

A 会計年度任用職員で、保健師を雇用する予定であったが、公募しても雇用できず不用額となった。

地域活性化総合補助金

Q 具体的な事例は。

A 吉野の農業水路取水口の改修、新規のユズ種苗導入、久次・新改・須江・中組・中野・京田の農業用施設整備である。

木材住宅支援事業

Q 制度の利用向上に何か検討したか。

A 製材所支援として、木材流通量の増加を図るため、ストック場所の確保を検討したが適地が見つからなかった。引き続き検討する。



11月臨時会議（11/18）

◆議案

- 第78号 令和3・4年度香美市市民グラウンド改修工事（土木）に係る請負契約の一部を変更する契約の締結について
- 第59号 令和3年度香美市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第60号 令和3年度香美市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第61号 令和3年度香美市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第62号 令和3年度香美市特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第63号 令和3年度香美市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第64号 令和3年度香美市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について
- 第65号 令和3年度香美市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について
- 第66号 令和3年度香美市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について
- 第67号 令和3年度香美市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第68号 令和3年度香美市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定について

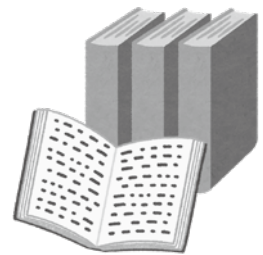
12月定例会議（11/28～12/16）

◆発議

- 第6号 香美市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◆議案

- 第79号 令和4年度香美市一般会計補正予算（第8号）
- 第80号 令和4年度香美市一般会計補正予算（第9号）
- 第81号 令和4年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）
- 第82号 令和4年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）
- 第83号 令和4年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）
- 第84号 令和4年度香美市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 第85号 令和4年度香美市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 第86号 令和4年度香美市水道事業会計補正予算（第1号）
- 第87号 令和4年度香美市簡易水道事業会計補正予算（第1号）
- 第88号 令和4年度香美市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 第89号 香美市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について
- 第90号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 第91号 香美市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の改正について
- 第92号 香美市長等の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例の改正について
- 第93号 香美市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第94号 香美市課等設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 第95号 督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 第96号 香美市上下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第97号 香美市庁舎建設基金条例を廃止する条例の制定について
- 第98号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について



◆諮問

- 第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 第2号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 第3号 人権擁護委員候補者の推薦について

◆意見書案

- 第12号 消費税法附則第171条第2項にもとづき消費税インボイス制度実施の延期をもとめる意見書の提出について
- 第14号 保育士配置基準の見直しを求める意見書の提出について
- 第15号 「健康保険証の原則廃止」を撤回するよう求める意見書の提出について

※ □以外はすべて全会一致で可決または同意されました。

※発議第6号は賛成多数で可決、意見書案第12号、第14号、第15号は賛成少数で否決されました。

※意見書案第13号は欠番です。

市長に提言を行いました

決算審査を踏まえた新年度の予算編成に向けて

令和4年12月16日

香美市長 依光 晃一郎 様

香美市議会議長 山本 芳男

提言書

令和4年11月18日開催の令和4年第2回香美市議会定例会11月臨時会議において、令和3年度歳入歳出決算が原案のとおり認定されました。

一連の決算審査も踏まえ、会派代表者会議において協議した結果、議会の総意として令和5年度予算に反映されるよう、下記のとおり提言します。

記

1. 経常収支比率の改善のために、全庁をあげて無駄を無くす意識をもって行財政改革に取り組むこと。
2. 予算査定時に十分に精査し、多額の不用額が発生しないよう努めること。
3. ホームページを適時に見直し、積極的に更新すること。
4. 地震災害対策はスピード感をもって行うこと。（戸板島水源地から八王子配水池までの送水管の耐震化等）
5. ふるさと納税の所管課の検討を行い、取り組みを強化すること。
6. 専門性の高い分野に積極的にエキスパート人材の採用に取り組むこと。
7. 産科、小児科の誘致のため、必要な手立てを講じること。
8. サテライトオフィス誘致・企業誘致に積極的に取り組むこと。
9. 耐震工事ができない西庁舎（教育研究所）の改善を行うこと。
10. 土佐山田町内に「道の駅」を建設するため積極的に調査を開始すること。
11. 県との連携を強化し、起業家支援策の充実を行うこと。
12. 決算審査における不用額に対する細部明細書の充実及び、予備費充当の明細書を提出すること。
13. 当初予算に計上された未実行の事業の一覧表を提出すること。



賛否が分かれた議案等に対する各議員の賛否の状況

会 派	市民クラブ						自由クラブ		公明党		日本共産党				無党派		議長	
	有光 収三	公文 直樹	中平 麻衣	山崎 眞幹	小松 孝	利根 健二	村田 珠美	小松 紀夫	舟谷 千幸	比与 森光俊	西山 潤	森田 雄介	笹岡 優	濱田 百合子	山崎 龍太郎	西村 剛治		山崎 晃子
発議	第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
意見書案	第12号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—
	第14号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—
	第15号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	—

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「—」は議長につき採決に加わらず。